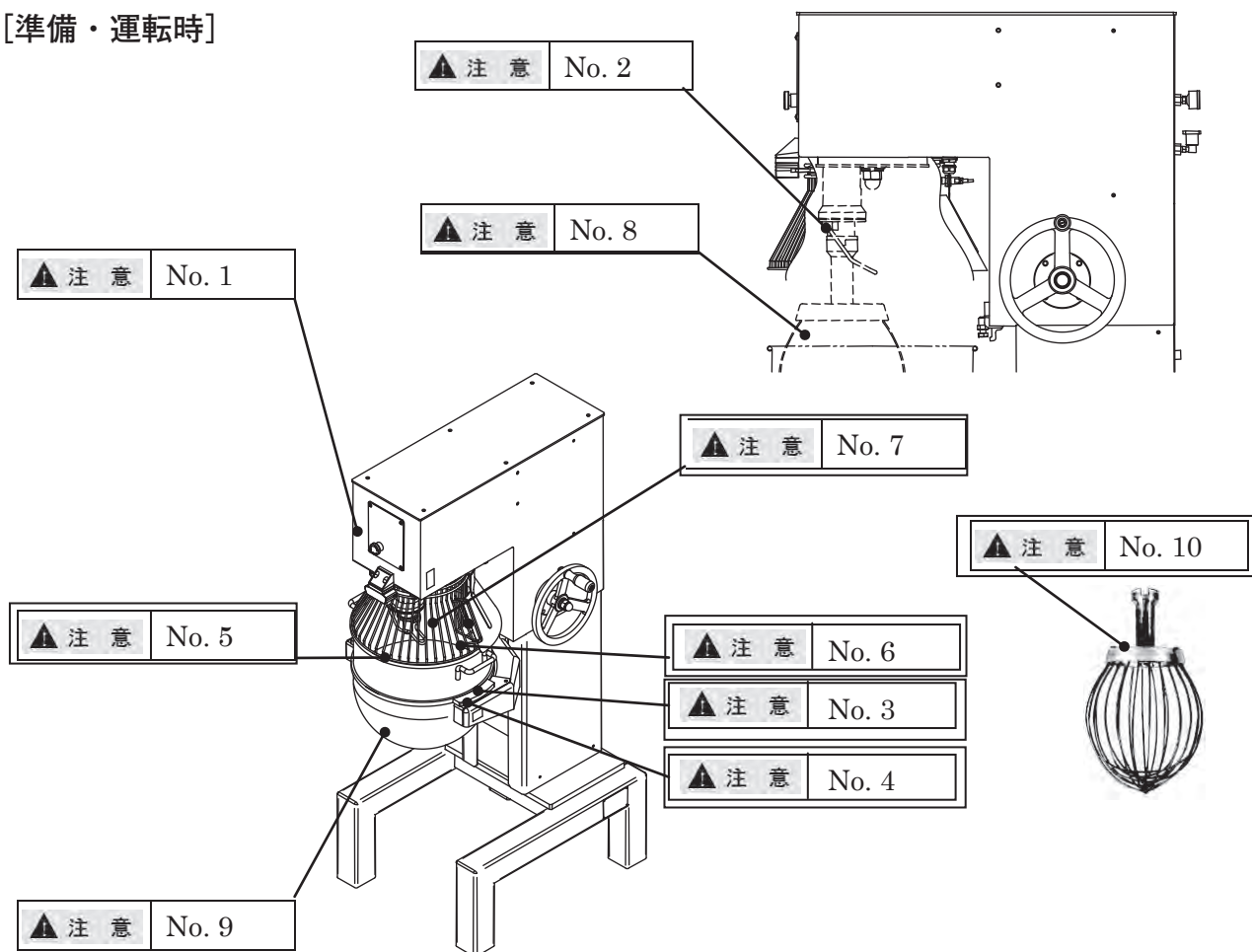
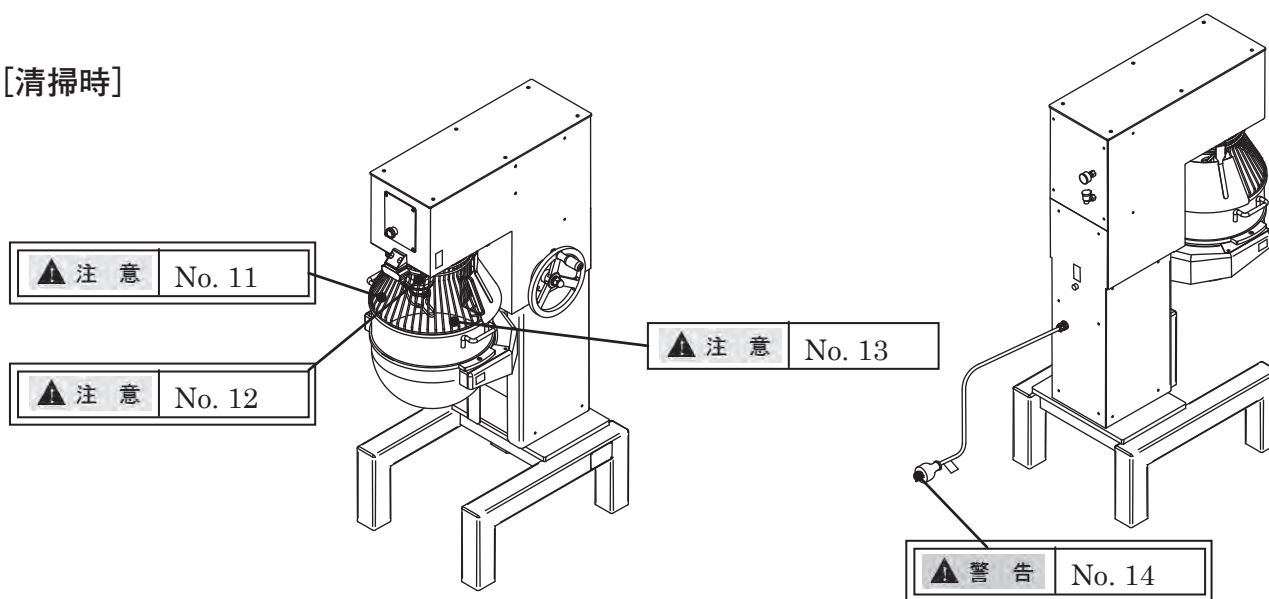


残留リスクマップは、運用段階ごとにイラストにより作成してあります。
紙面の都合上、準備・運転時と清掃時の例を掲載します。

[準備・運転時]



[清掃時]



運用段階によって機械の特定の部分が残留リスクになったり、そうでなかったりすることがあります。
通常使用時は接触や侵入しても問題がない部分が、清掃時にだけ残留リスクが存在する部分になってしまう場合などは、いくつかの運用段階に分けて残留リスクマップを作成することによって、機械ユーザーが作業に応じた安全を確保するための必要な情報を分かりやすく提供できます。